

令和7年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

横路中学校区 校番 7 学校名 呉市立横路小学校

a 学校教育目標	自分を育て 道を拓く ～主体的に行動し、ともに高まり力を 尽くす児童の育成～	b 経営理念 ミッション・ビジョン	《ビジョン》 希望を与える学校の創造 ・勉強がわかる、学校が楽しい(児童) ・確かに子供が成長している(保護者) ・自慢の子供が育っている(地域)
----------	--	----------------------	---

c 中期経営目標を踏 まえた現状(進捗状 況)と今年度の重点	中期経営目標2年目となる本年度は、これまでの成果と課題をもとに取組内容を精査し、目標達成に向けて校内及び小中で連携を深めていく。具体的には、引き続き「知」「徳」「体」それぞれの方策を修正又は焦点化することにより、現状に則した取組の深化が可能となるようにする。また、9年間の連続した指導を意識した取組を進め、小中一貫教育の充実を図る。
--------------------------------------	--

評価計画(中期経営目標を設定してから 1 ・ ② ・ 3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間) 経営目標	e 短期(今年度) 経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目標値	10月			2月		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
★★★ 確かな 学力	① 主体的な学びを 通して児童の学 習意欲を高めるこ とで、児童の基礎 学力の定着を図 る。	① 論理的思考力・表現 力の育成	○基礎学力の定着と表現力を高 める取組 ・タブレットドリル「Qubena」等を 個に応じた学びのツールとして ICTを有効に活用する。 ○ICTを効果的に活用した授業 改善 ・「ロイロノート」等の思考ツ ール、共有ノートを活用して、自ら 考えを表現したり、考えたことを 共有したりする単元づくりを行 う。	・学期末テストの期 待平均点(知識・技 能、思考・表現)にお ける通過率80%以 上の児童の割合	国語 80%						
					算数 75%						
★ 豊かな 心	② 積極的な生徒指 導を通して、自ら を律しつつ他人と 協調できる豊かな 人間性を育てる。	② 社会性の育成 共感的人間関係を基盤 とした「学級づくり」と積極 的な生徒指導の推進を 図る。	○積極的な生徒指導に関する取 組 ・「あいさつレベル5」を各教室に 掲示したり、挨拶運動を実施し たりして、挨拶への意識を高め ていく。 ・生活目標に「挨拶・返事ができ る」「名札を付ける」「時間を守 る」「掃除ができる」「相手を見 て聞く」に関わる目標を入れて、意 識付けを行う。 ・生活目標の振り返りを行い、放 送等で紹介し、評価する。 ○「いじめや暴力撲滅」に関する 取組 ・いじめ撲滅キャンペーン中に児 童会活動によるキャンペーンを 実施したり、道徳科の授業を通 して心の耕しを行う。 ・共感的人間関係を育むため に、学級活動の内容を充実させ る。	・自分から挨拶をす る児童の割合 ・朝に名札を付けて いる児童の割合 ・いじめを許さないと 答えた児童の割合	90%						
					95%						
					95%						
★★★ 健やか な体	③ 安全教育・健康教 育を推進し、自ら 命を守り、たくま しく生きるための健 康と体力を育て る。	③ 健康・体力の向上	○運動能力を上げる取組 ・外遊びを奨励し、よごろっ子 サーキットなどの遊具遊びを推 進して、握力の向上を図る。 ・柔軟性を高める運動に継続 的に取り組む。 ○基本的生活習慣を確立する 取組 ・早寝・早起き朝ご飯キャン ペーンなどを通して、生活リズ ムを整えるよう指導する。	・新体力テスト(握 力、長座体前屈)の 記録が県平均の記 録以上の児童の割 合 ・決めた時刻に起き た児童の割合	50%						
					85%						
★ 働き方	④ 教職員一人一人 の働き方に対する 意識を醸成して、 働き方改革を推 進する。	④ 児童と向き合う 時間の確保	○行事・日課表の見直し	・子供と向き合う時間 が確保されていると 感じる教職員の割合	80%						
		⑤ 長時間勤務の縮減	○学校全体の長時間勤務 の縮減 ○健康で生き生きとやりが いをもって勤務できる環境 づくりの推進	・時間外勤務が月45 時間以内の教職員の 割合	80%						